

款	項	目	担当部局・課名		市民部 課税課			
2	2	2						
事業名			賦課経費			主要事業NO, —		
事業区分		その他事業 (管理部門経費等)		—				
節名称				予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 業務委託料 (物件費)			22,465	21,129	0	1,336	94.0%
	② 使用料及び賃借料 事務機器等借上料			15,918	15,917	0	1	100.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			37,046	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正 ○	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →			17,647	該当/頁	122
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			54,693	該当/頁	123
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		課税資料データ入力業務委託において、委託実績 (約△46%) が見込みを下回ったため。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和3年度 特定財源 内訳	54,693	0	0	0	3,169	51,524		
	財源区分 補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他 諸証明手数料, 臨時運行許可手数料							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	賦課業務を執行するにあたり構築している固定資産評価システムや住民税申告支援システム等について、固定資産税 (土地) の時点修正や税制改正等への対応を図った。							
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	業務委託料 (物件費) 固定資産税 (土地) 標準宅地の時点修正業務 6,733,540円 住民税申告支援システム改修業務 2,890,800円 軽自動車税ワンストップサービスに関する基幹業務システム改修業務 2,065,800円 住民税基礎控除額変更に伴う基幹業務システム改修業務 1,711,220円 地籍調査データ取込業務 1,760,000円 給報パンチデータ化及びイメージデータ化業務 1,564,908円 土砂災害警戒区域内及び土砂災害特別警戒区域内土地データ抽出業務 1,311,200円 固定資産税納税通知書製本・封入・封緘業務 1,087,935円 等							
	事務機器等借上料 土地評価システム 8,277,720円 申告支援システム 4,369,200円							
別添資料等 無 (事業一覧等)	家屋異動システム 1,575,288円 家屋評価システム 1,295,676円 等							
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	複雑化する税制に適正かつ適切に対応するには、課税業務のシステム化が年々求められている。 現在、運用しているシステムを最大限生かし税制改正等に対応させ事務の効率化を図り、適正な課税につなげた。							

款	項	目	担当部局・課名		
2	2	2	市民部 収納課		
事業名			徴収経費（トータル収納）	主要事業NO, —	
事業区分	継続事業		第5節 参加と行動による, つながる「しくみづくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 役務費（④手数料）		17,840	16,885	
	②				
	③				
	④				
	⑤				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） → 16,885 決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 7,848 該当/頁 124		
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 → 24,733 該当/頁 125		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和3年度 特定財源 内訳	24,733	0	0	0	191
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
負担金等その他	下水道課基幹システム使用負担金				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	住民サービスの充実と収納率の向上のため収納方法を拡大してきた。 ※収納方法：コンビニ収納，スマートフォン決済，口座振替収納，クレジット収納，MPN（電子決済）				
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	①役務費				
	④手数料				
	項目		金額（円）		
	コンビニ収納サービス手数料		4,121,926		
	コンビニ料金収納データ変換業務/料金徴収手数料		2,479,008		
	口座FB振替手数料		712,800		
	割賦販売法改正に伴うクレジットカード登録手数料		1,587,538		
	クレジット納付手数料		3,482,932		
	MPN/クレジット料金収納システムインフラ業務委託手数料		2,397,212		
	EBコンバーター設定手数料		33,000		
GovtechExpress利用料		1,980,000			
Airペイ決済手数料		24,772			
別添資料等	預金調査等手数料		65,401		
無	計		16,884,589		
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	トータル収納を構築し収納方法を拡大することにより住民自ら支払方法を選択することが出来るようになった。結果，トータル 収納の利用率及び収納額が増加、督促に係る経費の削減に繋がった。				

款	項	目	担当部局・課名		
2	3	1	市民部市民課		
事業名			マイナンバーカード普及促進事業 (申請サポート)	主要事業NO, —	
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称			予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	①	2.給料 (③会計年度任用職給)	10,299	10,256	43
	②	3.職員手当等 (⑬一般職期末手当)	2,053	2,052	1
	③	12.委託料 (③施設機器等管理委託料)	420	419	1
	④	13.使用料及び賃借料 (⑥事務機器等借上料)	216	215	1
	⑤	17.備品購入費 (②機械器具費)	985	985	0
補正 区分	6月補正	○ 12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		13,927
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0"を挿入 →		1,705
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		15,632
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	15,632	15,632	0	0	0
令和3年度 特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金	マイナンバーカード交付事務費補助金			
	県支出金				
	負担金等その他				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	マイナンバーカードの普及促進を図るため、会計年度任用職員を雇用し、マイナンバーカード交付等特設窓口による申請支援や交付時のサポートに加え、休日臨時窓口の開設や出張申請サポートを実施する。				
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	【事業経費】 2.給料 (③会計年度任用職給) 10,256,274円 3.職員手当等 (④通勤手当) 214,109円 3.職員手当等 (⑥時間外勤務手当) 88,176円 3.職員手当等 (⑬一般職期末手当) 2,052,298円 4.共済費 (⑥その他共済費) 602,805円 10.需用費 (①消耗品費) 333,977円 10.需用費 (④印刷製本費) 88,000円 11.役務費 (①通信運搬費) 377,734円 12.委託料 (③施設機器等管理委託料) 419,400円 13.使用料及び賃借料 (⑥事務機器等借上料) 215,280円 17.備品購入費 (②機械器具費) 984,720円				
	○令和3年度マイナンバーカード交付枚数 7,320枚 (令和4年3月末 累計 20,312枚 交付率40.7%) ○休日臨時窓口 (4回開催) 利用者数152人 ○ショッピングセンターでの出張申請 (1回開催) 利用者64人				
別添資料等	有 (事業一覧等)				
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	マイナンバーカード交付等特設窓口においてカードに関する手続きや相談、マイナポイントのサポートなどを行いカードの普及促進を図るとともに、土日臨時窓口の開庁やショッピングセンターでの出張申請サポートを行い、申請・交付しやすい環境づくりを進め、カード取得率の向上を図った。				

款	項	目	担当部局・課名		
4	1	5	市民部環境政策課		
事業名			環境衛生経費	主要事業NO, —	
事業区分			継続事業		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	委託料	17,605	15,832	
	②	工事請負費	10,263	4,313	
	③				
	④				
	⑤				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 20,145		
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 2,858		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 23,003		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		緊急対応が必要な環境調査業務に係る委託料が必要なかったため			
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	23,003	0	176	4,000	1,918
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金	野良犬・野良猫対策事業補助金			
	負担金等その他	狂犬病予防注射等手数料, 生活衛生手数料, 諸証明手数料			
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	環境調査, 公衆便所清掃業務, 市営墓地管理業務 (市営十日市墓地墓地ブロック塀解体及び目隠しフェンス設置工事に係る設計・事前工損調査) 市営十日市墓地墓地ブロック塀解体及び目隠しフェンス設置工事				
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<b>委託料</b> 市営墓地管理業務2,113,400円 公衆便所清掃業務2,210,083円 環境調査業務 ・河川等調査業務委託3,740,000円 ・自動車騒音常時監視及び一般環境騒音測定業務1,870,000円 ・工場排水等水質検査695,040円 ・家庭用品有害物質検査33,000円 市営十日市墓地ブロック塀解体及び目隠しフェンス解体工事設計及び事前工損調査5,170,000円				
	<b>工事請負費</b> 市営十日市墓地ブロック塀解体及び目隠しフェンス設置工事他1件4,313,000円				
別添資料等  無  (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市営墓地の除草, 枝打ち, 清掃等, また公衆便所の清掃, 管理を行い, 利用者が快適に使用することができた。 河川, 工場排水, 自動車騒音の定期的な水質, 臭気, 騒音等の調査を行った。また, 乳児が使用する衣類等の安全性の確認のため有害物質検査を行った。市民の住環境の維持・改善につながった。 市営十日市墓地ブロック塀解体及び目隠しフェンス設置工事を行った。(R4年度繰越) 利用者や近隣住民の安全確保につながった。				

款	項	目	担当部局・課名				
4	1	5	市民部環境政策課				
事業名		エコロジー対策経費		主要事業NO,	—		
事業区分		継続事業					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費		1,399	1,399		0	100.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		1,399	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正 ○	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		1,131	該当/頁 194,195	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		2,530	該当/頁 194,195	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和3年度 特定財源 内訳	2,530	0	0	0	1,489	1,041	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他	日本充電サービス支援金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	布野道の駅、君田温泉に設置している電気自動車の急速充電設備の通信回線を3Gから4Gに交換した。三次コミュニティセンターの蓄電池の基盤が故障したため修繕を行った。						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	電気自動車急速充電器通信設備改修工事420,200円 三次コミュニティセンター蓄電池基板交換工事977,900円						
別添資料等  無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	布野道の駅、君田温泉に設置している電気自動車の急速充電設備が継続して使用可能となった。 平成29年度に三次コミュニティセンターに設置した太陽光発電システムの蓄電池の基盤の故障が解消され、発電量の記録が可能となった。。						

款	項	目	担当部局・課名		
4	1	6	市民部環境政策課		
事業名			火葬場経費	主要事業NO, —	
事業区分		継続事業			
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	委託料	58,749	58,727	
	②	工事請負費	5,700	5,698	
	③				
	④				
	⑤				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 64,425		
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 → 0		
	臨時会 補正		⑧ (⑥ + ⑦) 事業決算合計額 → 64,425		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和3年度 特定財源 内訳	64,425	0	0	0	13,327
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金等その他	斎場使用料, 行政財産使用料			
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次斎場, 甲奴斎場の運営及び周辺環境の調査・維持する作業を委託した。				
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p><b>委託料</b></p> <p>三次斎場「悠久の森」環境測定及び水質調査業務委託1,210,000円                  花の森公園管理業務委託2,545,400円                  斎場指定管理料54,971,310円</p> <p><b>工事請負費</b></p> <p>空調及び火葬炉修繕工事5,698,000円</p>				
別添資料等  無  (事業一覧等)					
成果/評価  * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	斎場の運営や周辺環境に配慮する業務を行うとともに, 火葬場設備の修繕を行うことで, 利用者に快適で安心して利用 いただき, 周辺環境や市民へ安全を確保することができた。				



款	項	目	担当部局・課名		
4	2	2	市民部 環境政策課		
事業名			一般廃棄物処理施設整備事業・下荒瀬最終処分場整備事業	主要事業NO, —	
事業区分	継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費 (①工事請負費)		70,850	58,872	
	②				
	③				
	④				
	⑤				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 58,872 決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 → 24,629 該当/頁 198		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 83,501 該当/頁 199		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			コロナの影響で工期内での一部資材の納入が困難となったため、減額変更契約を行った。		
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和3年度 特定財源 内訳	83,501	0	0	81,300	2,201
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金等その他				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次環境クリーンセンター及び下荒瀬最終処分場は、供用開始から相当年数が経過しており、各施設の設備について定期点検結果などに基づく所要の整備を実施し、安定した運転並びに適性に廃棄物処理を行う。				
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 (①工事請負費)				
		主な工事内容	工事請負費	請負事業者	
	三次環境クリーンセンター整備工事	2号焼却炉補修ほか	55,132,000	川崎重工業 (株)	
	下荒瀬最終処分場整備工事	揚水ポンプ更新ほか	3,740,000	浅野アタカ (株)	
別添資料等	無				
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	三次環境クリーンセンターの焼却施設の焼却炉補修、粗大ごみ処理施設の搬送コンベアベルトの更新など、下荒瀬最終処分場の揚水ポンプ、ポンプユニットの更新等を実施し、安定した運転並びに円滑かつ適性に廃棄物処理を行うことができた。				



焼却炉補修前



焼却炉補修後

款	項	目	担当部局・課名		事業名		主要事業NO,
4	2	2	市民部 環境政策課		地域エコ活動推進事業		—
事業区分			継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		1,800	1,445		355	80.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		1,445	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		6	該当/頁 200	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		1,451	該当/頁 201	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和3年度 特定財源 内訳	1,451	0	557	0	894	0	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	地域廃棄物対策支援事業費補助金					
	負担金等その他	ごみ減量化対策協力金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	地域に根差した市内19の住民自治組織と協働し、環境アドバイザーの設置、不法投棄防止監視活動、分別学習会の開催、廃食油の拠点回収及び不用品の譲渡事業「街角リユース」の支援を行う。						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不法投棄防止監視 (47回)</li> <li>・分別学習会開催 (19回)</li> <li>・環境アドバイザー設置 (73人)</li> <li>・廃食油回収 (4,139ℓ)</li> <li>・街角リユース (2件)</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>不法投棄防止研修会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小学生を対象とした分別学習会</p> </div> </div>						
別添資料等 無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市民意識の向上、生活環境の保全及び公衆衛生の向上につながった。						